

# 議会活動日誌

- 4月**
- 2日 議会だより編集委員会
  - 3日 議会だより編集委員会
  - 7日 議会活性化特別委員会
  - 10日 議会だより編集委員会
  - 17日 議会だより編集委員会
  - 24日 議会運営委員会
  - ／ 議員懇談会

- 5月**
- 1日 議会運営委員会
  - 7日 議会活性化特別委員会
  - 8日 第1回臨時会
  - 13日 都町村議会議員講演会
  - 20日 全員協議会
  - ／ 議員懇談会
  - 22日 東京河川改修促進連盟総会
  - 25日 議会運営委員会
  - 27日 議会活性化特別委員会
  - ／ 第2回臨時会
  - 28日 羽村・瑞穂地区学校給食組合議会臨時会



5月13日、都町村議会議員講演会

- 6月**
- 3日 本会議
  - 4日 本会議
  - 5日 本会議
  - 8日 総務委員会
  - 9日 産業建設委員会
  - 10日 厚生文教委員会
  - ／ 基地対策特別委員会協議会
  - 12日 議会運営委員会
  - 16日 本会議
  - ／ 全員協議会
  - 24日 総務委員会視察（産業廃棄物保管積み替え施設、生ごみ等堆肥化施設）
  - 26日 議会だより編集委員会



6月24日、総務委員会視察  
（産業廃棄物保管積み替え施設）

## 審議結果

（賛否の分かれた議案）

○…賛成 ×…反対

議案名	議員名（上段は会派…正式な会派名は10ページ）															審議結果	
	自 民					公 明		住 民	改 革	共 産	民 主						
	竹嶋	森	原	尾作	小池	小野	高水	石川	小山	青山	小川	下野	谷	近藤	大坪		齋藤
議案第42号 瑞穂町道路線の 認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	可決

## 議会から国へ — 2つの意見書を提出 —

### 北朝鮮による核実験強行への抗議意見書（抜粋）

横田基地を抱える瑞穂町議会は、核兵器廃絶に向けた国際社会の取り組みを無視した北朝鮮の核実験の暴挙に対し、危惧するとともに厳重に抗議する。

政府においては、再び北朝鮮が核実験を強行することのないよう、追加制裁などの国際社会と連携した措置をとるとともに、国際的な協議の場で解決していくことを強く求める。また、国民の不安を払拭するため、環境面への影響の有無を十分調査し、情報提供するなど適切な対策を講じるよう求める。

東京都西多摩郡瑞穂町議会

内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、内閣官房長官拉致問題担当 宛

### 基地対策予算の増額等を求める意見書（抜粋）

基地関係市町村に対しては、これまで総務省所管の固定資産税の代替的性格を基本とした基地交付金（国有提供施設等所在市町村助成交付金）及び米軍資産や住民税の非課税措置等の税財政上の影響を考慮した調整交付金（施設等所在市町村調整交付金）が交付されている。

当町においては、騒音被害や土地利用制限など耐え難い実情があるにもかかわらず、いわゆる財源超過団体として、基地交付金の減額措置が行われた。

よって、国におかれては、基地関係市町村の実情に配慮して下記事項を実現されるよう強く要望する。

記

- 1 基地交付金及び調整交付金については、今年度は固定資産税の評価替えの年度にあたるため、これまで3年ごとに増額されている経緯を十分踏まえ、平成22年度予算において増額するとともに、基地交付金の対象資産を拡大すること。
- 2 基地周辺対策経費の所要額を確保するとともに、各事業の補助対象施設及び範囲を拡大すること。特に、特定防衛施設周辺整備調整交付金については、これまでの経緯を踏まえ平成22年度予算において増額すること。
- 3 騒音被害や土地利用制限を受けている当町の実情を充分考慮し、いわゆる財源超過団体に対する基地交付金の減額措置を廃止すること。

東京都西多摩郡瑞穂町議会

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、防衛大臣 宛